

令和5年度 第2回 浜松市立伊目小学校運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和5年6月14日(水) 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 伊目小学校 会議室
- 3 出席委員 白柳和義、加茂俊武、影山純市、山田正典、浜田改一、太田かおり
名倉紀幸、野澤昌広、松浦真人、久保直人
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 井村由紀子(校長)、伊藤省吾(教頭)、野末敏宏(教務)
間淵由利子(CSディレクター)
- 6 傍聴者 なし
- 7 協議事項
 - (1) 授業参観
 - (2) 本年度目標の確認
 - (3) 議長の選出及び前回議事録確認
 - (4) 熟議
- 9 会議録作成者 CSディレクター 間淵 由利子
- 10 会議記録

司会の伊藤教頭から、委員10名全員の出席があり会議が成立している旨の報告があった。

- (1) 協議会に先立ち20分間授業参観を行った。
- (2) 本年度の目標の確認について、令和5年度の運営協議会自己評価表の説明があった。
- (3) 議長の選出および前回議事録確認

伊藤教頭から、議長の選出について太田委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

前回議事録について、手元資料を参照・伊藤教頭より口頭で説明があり全員これを確認し、承認をした。

(4) 熟議

①授業参観について

～参観の感想～

- ・いろいろな道具を使用して授業をする現代の子供たちは大変だと思った。(白柳会長)
- ・低学年の人数が少なく今後の学校継続に不安を持たずにいられなかった。(影山委員)
- ・タブレット学習等様々な道具を駆使して授業する姿を見て率直にすごいと思った。(山田委員)
- ・高学年の道徳の授業は内容が難しく大変だな、と思った。(浜田委員)
- ・1年生の授業は先生のすすめ方がとても上手だと思った。子供たちも元気で活気があってよかった。それでも人数の少なさが気がかりで今後児童数が減り続けたらどうなるのか心配になった。(松浦委員)
- ・授業参観で道徳は正直参観しづらい教科だと思う。答えの分かる算数や国語などの方が参観するほうもわかりやすいのかな、と思った。(野澤委員)

- ・高学年の道徳では、先生の問いかけに対する子供たちの反応(意見)がよかった。その後に行った1年生の教室ではやはり人数の少なさが目につき心配になった。(名倉委員)
- ・高学年の授業内容の難しさに率直にすごいな、と思った。受け身の授業ではなく、子供の考える力をつける授業だと感じた。1~3年生については自由な感じがとてもよかった。どのクラスも活気があり楽しそうでよかったと思う。(久保委員)
- ・全体的に落ち着いて授業を受けていたように見受けられ雰囲気よかった。(加茂委員)

②7/8 生き生き学校(遠泳・縦割り活動)について

手元資料を参考に教務より説明があり、全員意義なくこれを承認した。

③11/4 生き生き学校(ウォークラリー)について

名倉委員より秋のウォークラリーについて、今年度以降はPTA主体で運営する方向で進めていく旨の報告があった。

具体的には学校行事の位置づけになるため企画の段階(コース決め、スケジュールリング等の作成)から学校サイドと連携して進めていくようにするとのこと。子供会は事前準備も含め協力するが、昨年度のように子供会主体にならないようにしていきたいとのこと。

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

④お盆の灯籠流しについて

太田委員より灯籠作りイベントの詳細について説明があった。併せて灯籠流しの準備についての調整や、打ち合わせ日時の調整等も行った。今年度の灯籠作りは8月6日(日)を予定するとのことで承認された。

⑤伊目大運動会について

伊藤教頭より、今年度の運動会では地域種目を取り入れたプログラムになるとの報告があった。詳細については未定なので今後学校と地域で連絡調整するという事で承認された。

その他報告事項等

伊藤教頭より次回学校運営協議会は10月11日(水)13:30~15:30開催する旨の連絡があった。